



平成23年10月31日

各位

上場会社名 日本タングステン株式会社
 代表者 取締役社長 馬場 信哉
 (コード番号 6998)
 問合せ先責任者 取締役業務本部長 大島 正信
 (TEL (092)415-5500)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月11日に公表した連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,980	140	195	225	9.18
今回修正予想(B)	6,300	△69	△11	53	2.16
増減額(B-A)	△680	△209	△206	△172	
増減率(%)	△9.7	—	—	△76.4	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	5,730	162	161	173	7.08

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,200	340	450	520	21.22
今回修正予想(B)	12,500	0	50	160	6.53
増減額(B-A)	△1,700	△340	△400	△360	
増減率(%)	△12.0	△100.0	△88.9	△69.2	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	11,806	160	242	351	14.35

修正の理由

当第2四半期累計期間の連結業績は、中国子会社の生産立ち上げの遅れ等から、売上高は計画を大幅に下回る見込みとなりました。

また、損益面では、売上高の減少に加え、原材料高騰及び急速な円高の進行により、原価率が悪化し、営業損益及び経常損益において黒字の確保が厳しい状況であり、四半期純利益においても計画を大きく下回る見通しとなりました。

通期の見通しにつきましては、復興需要の増加や、原材料価格スライドによる販売価格の改定及び海外市場での拡販強化により、業績は改善傾向にありますが、第2四半期累計期間の業績状況及びタイ洪水の影響による需要先の生産調整等の懸念もあり、上記のとおり連結業績予想を修正いたします。

なお、第2四半期累計期間の個別業績におきましては、東日本大震災の影響を受けたものの、自動車関連の復旧や、復興需要により、概ね計画通りに推移しており、個別業績予想につきましては現段階では変更ありません。

(注)上記業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上